

コースコード

B-003

階層別研修シリーズ

監督者研修

2日間
コース

対象者 **監督者**



日程 平成26年**10月28日**(火) ~ **10月29日**(水)
研修期間 **2日間**
研修時間 **12時間**
受講料 **8,640円/1名様** (税込み)

研修のねらい

経営感覚を養い、革新推進の司令塔的役割を強化する



概要

- ◎ 監督者としての自分自身の診断をする
- ◎ 企業を取り巻く環境、役割、任務、遂行指針を学ぶ
- ◎ グループ討議による事例研究



内容・カリキュラム

1 監督者とは？

- ・監督者の定義
- ・監督者としての自分自身を診断する
- ・ものづくり全体像（生産活動・業務・技術）
- ・バリューチェーン（付加価値連鎖）

2 監督者の役割と期待されている機能

- ・監督者の7つの役割
- ・信頼される監督者（上司）とは？
- ・期待されている機能
- ・リーダーシップとそのポイント
- ・ものづくり社会、現場リーダーの能力

3 事例研究、ケーススタディー分析

- ・個人研究 ※グループ検討・発表
- ・事例研究でのポイントとなる能力
- ・図解思考、図解表現

4 チームづくりとコミュニケーション

- ・チーム（組織）の定義
- ・チームづくりの進め方
- ・コミュニケーションのポイント
 - ① 話す・聴く・コミュニケーションチェックシート
 - ② 報連相の3水準
 - ③ ジョハリの窓
 - ④ DESC法演習



内容・カリキュラム 2日目

5 部下育成にコーチングを活用！

- ・コーチングとティーチング・
- ・ビジネスコーチング例（信・認・任）
- ・コーチング時に心がけること
- ・コーチング例「GROWのモデル」の進め方
- ・コーチングの演習（2事例）

6 監督者として自分の仕事を深掘りする

- ・2軸による考え方、整理の仕方
- ・仕事の優先順位決定、演習
- ・フレームワーク思考

7 自己観照

- ・サブパーソナリティとは？
- ・自分自身の特徴再認識
 - ⇒ ありがたい姿に向け、成長へ
- ・他者を知り、部下指導に活かす

